

2024 年 4 月 4 日

三菱ロジスネクスト株式会社
京都府長岡京市東神足二丁目 1 番 1 号
www.logisnext.com

ラピュタロボティクスと自動フォークリフト「ラピュタAFL」の国内販売協業を開始

－製造から販売への協業拡大により、物流2024年問題への対応を加速－

三菱ロジスネクスト株式会社（代表者：取締役社長 間野裕一、本社：京都府長岡京市、以下当社）は、国内における自動フォークリフト事業の業務提携先であるラピュタロボティクス株式会社（東京都江東区、代表取締役 CEO：モーハナラージャー・ガジャン、以下ラピュタロボティクス）と、自動フォークリフト「ラピュタ AFL」の販売協業に係る業務提携を締結、2024 年 4 月 1 日より取扱いを開始しました。



当社とラピュタロボティクスは、昨年 4 月から協業を開始、確かな実績と信頼を持つ当社製バッテリーフォークリフトと、ラピュタロボティクスの制御装置を組み合わせた自動フォークリフト「ラピュタ AFL」の販売を通じ、荷役作業の自動化ニーズが高まる物流現場に向け、先進的な技術と安全性を提供してまいりました（関連プレスリリース：国内の「自動フォークリフト事業」におけるラピュタロボティクスとの協業について <https://www.logisnext.com/news/?mode=d1&seq=1666&>）。

今回、両社の協業を車体提供から販売にまで拡大させることで、顧客へのよりきめ細かな提案を可能とする体制を整えます。

今回の協業拡大により、当社が全国に展開する販売網での「ラピュタ AFL」の取り扱いを開始します。これにより、人手不足などを背景に各種荷役・運搬作業の自動化を必要とする物流・製造業界などに向け、より迅速かつ的確な解決策の提供を目指します。

ラピュタロボティクスと当社は、新たな協業関係を通じて、物流業界におけるさまざまな課題解決に取り組み、よりよい社会の実現に貢献していきます。

自動フォークリフト
「ラピュタ AFL」



【ラピュタロボティクスについて】

ラピュタロボティクスは、アインシュタインをはじめ、数々の著名研究者を輩出しているチューリッヒ工科大学（ETH Zürich）発のベンチャー企業です。「ロボットを便利で身近に」（Making robotics attainable and useful for anyone）をビジョンに掲げ、世界でも最先端の制御技術および人工知能技術を活用した次世代クラウドロボティクスプラットフォームの開発と、ロボットソリューションの開発・導入・運用支援を行っています。世界 30 カ国以上から結集した、高い開発技術力を誇る優秀なエンジニアとバイリンガルでロボティクスに精通した営業チーム、カスタマーサクセスチームのタッグにより、お客様に最適なソリューションをご提案します。

ラピュタロボティクスお問合せ：<https://www.rapyuta-robotics.com/ja/contact-us/>

【お問い合わせ先】 本件に関する当社へのお問い合わせは、下記へご連絡下さい。

＜メディア・報道関係＞	広報課	TEL：075-956-8620
＜自動フォークリフト関係＞	物流システム課	TEL：075-956-8033
	ソリューション推進課	TEL：03-6404-3061

以 上